

令和 5（2023）年度 北海道博物館事業報告（主なもの）

1 資料の収集・保存

- ・資料の収集・整理・保存に関する諸活動を随時実施。（新規受け入れ資料 3,852 件）
- ・当館資料の利活用申請（資料画像の刊行物等への利用、資料の貸出）に随時対応。（185 件）

2 展示

- ・総合展示 文化観光拠点推進事業による総合展示改修 → 3 頁の文化観光拠点推進事業参照
感染症対策のために休止していた、多言語解説ボードや「さわれる展示」を順次再開。

・企画展示

第 20 回企画テーマ展「もっと！ あっちこっち湿地～自然と歴史をめぐる旅～」

令和 5 年 2 月 25 日（土）～5 月 28 日（日）（開催日数 80 日） 観覧者数：16,540 人

第 9 回特別展「ユネスコ世界遺産登録記念 北の縄文世界と国宝」（実行委員会主催事業）

令和 5 年 7 月 22 日（土）～10 月 1 日（日）（開館日数 62 日） 観覧者数：43,473 人

第 21 回企画テーマ展「森のちゃれんが宝箱」

令和 6 年 2 月 10 日（土）～4 月 7 日（日）（開館日数 50 日） 観覧者数：7,889 人

3 調査研究

- ・道費による研究プロジェクト、外部資金（科研費等）による研究プロジェクトを実施。
※研究課題等は『要覧』第 8 号に記載。
- ・海外の博物館（ロシア・サハリン州郷土博物館、カナダ・ロイヤルアルバータ博物館）との共同研究（研究交流）は再開に至っていないが、アルバータとは再開に向けた関係者との協議を継続中。

4 北海道開拓の村の整備

- ・開拓の村内の歴史的建造物の維持管理に向けた老朽度調査（2 棟）を実施。
- ・令和 6 年度に建設部発注で予定している旧北海中学、旧開拓使札幌本庁舎の改修工事実施設計業務に対して、歴史的建造物の保存・修復に関する専門的視点から、その価値を損なわないような工事となるよう指導と助言。
- ・旧小樽新聞社の内部展示の充実（→文化観光事業に集約）
- ・北海道開拓の村歴史的建造物の外観（形状）や建物内部の展示配置を 3 次元の点群データとして計測する事業を実施。

5 教育普及事業

- ・「ミュージアムカレッジ」等の普及行事を開催（詳細は『北海道博物館 要覧』第 8 号に記載）。
- ・感染症拡大防止対策で休止していた、はっけん広場（体験学習室）を再開。はっけんキット（体験用教材）、はっけんイベント（手軽なものづくり体験）を段階的に再開。

6 ミュージアムエデュケーター機能の強化

- ・「教員のための博物館の日 in 札幌」（学校教職員等対象の研修会）を一般財団法人北海道歴史文化財団等との共催により開催（8 月 1 日、会場：北海道博物館・北海道開拓の村、参加 57 人）。

7 施設及び周辺環境の整備

- ・百年記念橋付近での路面一部陥没に対する修繕工事（8 月）、野幌森林公園周辺の倒木等の処理（9 月）を実施。

8 広報

- ・企画展、普及行事等の広報（マスコミに対する投げ込み、ウェブサイト、ポスター・チラシ、X（旧 Twitter）等）及びメディアからの取材に対応（102 件）
- ・広報誌『森のちゃれんがニュース』第 32～35 号、行事案内（年 2 回）の発行。

9 評価制度の活用と利用者ニーズの把握

- ・オーディエンスリサーチ（対面を含む来館者動向調査）を博物館実習のプログラムとして実施。
- ・企画展示開催時は来場者に対するアンケートを実施。
- ・普及行事・イベントに関するアンケートを参加者に対して実施（10～3 月）

10 道民参加の推進

- ・道民参加型学習サークル活動「ちゃれんが古文書クラブ」及び図書室支援員による活動（退職した解説員有志による図書の登録・整理等）を実施。
- ・新たな活動を含む事業のあり方の検討は継続し次年度に持ち越し。

11 博物館ネットワーク

- ・北海道博物館協会の事務局として、北海道博物館大会（7 月 13 日～14 日、恵庭市）などを開催。大会での文化観光をテーマとした研究大会、博物館法改正に向けた説明会開催を通して、文化庁、道教育庁との連携を図った。
- ・かるちやる net（厚別区・江別市の文化施設連絡協議会）の事務局として、パネル展（8 月）開催及び、広報チラシ・「通信」（年 4 回）の作成・配布等を実施。

12 情報発信

- ・収蔵資料データベースの資料情報の補充を進めた（当館ウェブサイトで情報を新たに 862 件公開）
- ・図書室において閲覧、レファレンス対応及び企画テーマ展・特別展等の関連図書の展示等を実施。

13 人材育成機能の強化と社会貢献

- ・博物館実習の実施（8 月 15 日（火）～25 日（金）、実習生 20 名）。
- ・職員の委員就任、講師派遣、執筆協力、学校・庁内等からのインターンシップの受け入れ等）を随時実施。

14 研究成果の発信

- ・『北海道博物館研究紀要』第 9 号、『アイヌ民族文化研究センター研究紀要』第 9 号を刊行（3 月）。

15 アイヌ民族文化研究センターの事業

- ・アイヌ文化の理解促進・継承に向けた地域支援
 - 第 14 回アイヌ文化巡回展（7 月 7 日～9 月 3 日、美唄市）（共催：美唄市教育委員会）
 - 第 15 回アイヌ文化巡回展（8 月 26 日、札幌市）（協力：公益社団法人北海道アイヌ協会）
 - 第 16 回アイヌ文化巡回展（10 月 1 日～10 月 22 日、奥尻町）（共催：奥尻町教育委員会）
 - 第 17 回アイヌ文化巡回展（11 月 18 日～2 月 4 日、釧路市）（共催：釧路市立博物館）

16 【重点項目】4 つのビジョン

- ・文化観光事業「北海道立総合博物館を中核とした野幌森林公園エリアの文化観光推進拠点計画」を文化庁に申請し、採択された（令和 5 年度～令和 9 年度）。令和 5 年度における実施事業の詳細は、次ページのとおり。
- ・全国樺太連盟からの移譲資料について、『北海道博物館資料目録 第 3 号 全国樺太連盟資料 1』を刊行（3 月）。

○文化観光拠点事業

文化芸術振興費補助金（文化観光拠点施設を中核とした地域における文化観光推進事業）を活用した「北海道立総合博物館を中核とした野幌森林公園エリアの文化観光推進拠点計画」について、次の各事業を実施。

デジタル化による利活用を通じた収蔵資料の魅力発信事業【博物館】【北海道立総合博物館全体】
・博物館の所蔵資料を撮影、高精細デジタル画像を作成（78点）。 ・博物館が所蔵する記録資料（写真フィルム及び映像フィルム）の一部をデジタル化。 ・収蔵品管理システムに、博物館資料の高精細画像を登録（3,900点）。 ・野幌森林公園エリアの自然及び各施設（北海道博物館・北海道開拓の村・自然ふれあい交流館）の魅力をインターネット上で分かりやすく発信することを目的として、北海道博物館のウェブサイト内にエリア全体の情報を集約するページを新規開設。
北海道の自然・歴史・文化の魅力を伝える、博物館展示の磨き上げ事業【博物館】
・総合展示室内のプロローグに地質・古生物等をテーマとする「クローズアップ0」を新設。 ・総合展示室第5テーマ「生き物たちの北海道」の一部改修。
建物の魅力向上【開拓の村】
・旧小樽新聞社の内部展示を、北海道の活字文化や新聞が伝えた北海道の社会の様相などをわかりやすく伝えるように改修・整備。
博物館と村の魅力を深めるための、歴史・文化を物語る素材収集事業【博物館】【村】
・村の建物や博物館の特色のある文化資源について、理解が深まる標本、化石など、建物や文化資源の魅力を深め、理解の促進に繋げる素材を収集。（成果は展示改修や企画展示等に活かす予定。）
北海道立総合博物館における公衆無線 wi-fi 環境整備【北海道立総合博物館全体】
・野幌森林公園エリアの各施設の利用者の利便性の向上を図るため、Wi-Fi 環境を整備。

○入館者数（令和5年度4～令和6年3月）

月	令和5年度			(参考) 令和4年度		
	開館日数	総合展示室	特別展示室	開館日数	総合展示室	特別展示室
4月	26日	3,852人	4,329人	26日	3,909人	4,245人
5月	26日	7,112人	6,011人	26日	6,981人	5,548人
6月	26日	7,172人	—	26日	8,262人	—
7月	27日	9,060人	3,626人	27日	15,015人	9,450人
8月	27日	19,247人	13,920人	27日	34,103人	29,064人
9月	26日	33,588人	24,582人	27日	31,397人	21,040人
10月	26日	7,935人	1,345人	26日	7,213人	427人
11月	26日	3,981人	—	26日	4,349人	3,403人
12月	22日	2,157人	—	22日	2,128人	1,818人
1月	24日	2,202人	—	24日	2,765人	1,190人
2月	25日	2,848人	2,253人	24日	3,156人	684人
3月	27日	4,782人	4,516人	27日	5,113人	5,516人
合計	307日	103,936人	60,582人	307日	124,391人	82,385人

※R5 2/25～5/28 企画テーマ展「もっと！あっちこっち湿地」

R5 7/22～10/1 特別展「北の縄文世界と国宝」

R6 2/10～4/7 企画テーマ展「森のちゃれんが宝箱」

※R4 2/19～5/22 企画テーマ展「アンモナイトと生きる」

R4 7/23～9/25 特別展「世界の昆虫」

R5 10/29～1/15 蔵出し展「久保寺逸彦文庫」

R5 2/25～5/28 企画テーマ展「もっと！あっちこっち湿地」